

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 姫路社会福祉事業協会	代表者	理事長 小林 茂	法人・ 事業所 の特徴	『利用者と共に』を第一に、介護する側、される側といった一方的な関係ではなく、出来ることを一緒に行い、共に支えあう関係を築いて行きたいと考えております。買い物や散歩、ドライブなど施設外の活動も多く、また、地域の方々に参加いただく体操や行事の企画や地域の催し物への出店や参加など地域交流を図りながら、地域の中の小規模多機能を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム 燦 燦	管理者	末道 里美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	4人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	次年度の改善計画を徹底して行っていく。	職員全員に周知してもらい、しっかり取り組む事ができた。	特になし。	「わからない」と答えられている設問を少なくし、事業所の事を知っていただけるように努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染症対策を徹底して行い、健康体操や行事にも地域の方が参加できるように努める。	定期的な換気や消毒、手洗いの声掛けなどを行い、クラスターが発生することはなかった。地域の方も体操に参加された。	設問の解釈が難しい(問4)との意見があり次回からは口頭での説明と付箋などで説明分を付けて分かるようにする。	入ってきやすい雰囲気作りを行い、もっと多くの方に健康体操の参加等で事業所に訪れていただけるよう努める。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き生き生き100歳体操に参加し、地域にアピールを行っていく。	地域の生き生き100歳体操後に一緒に事業所で行っているレクを行った。(3~4ヵ月に1回)	特になし。	地域に出向く機会を増やし、事業所の事をもっと知っていただける機会を作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ふれあい喫茶やゆたりん祭り等、地域の行事にも定期的に参加する。	地域行事に参加したり、またお神輿は事業所に来ていただき、楽しむ事ができた。	特になし。	地域行事の参加を積極的に行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の心配な方など、運営推進委員や地域の方からの相談に対して、運営推進会議の賀を活用し提案を行っていくよう努める。	推進会議では特に話はなかったが、地域の生き生き100歳体操に出向いた時に相談されることはありお話を聞いた。	特になし。	推進会議で意見交換を積極的に行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練に参加し地域との交流や連携を図れるよう努める。	地域の防災訓練は開催されなかったとのことで参加はできなかった。	町内でも防災訓練を開催する時には声をかけます。	事業所の防災訓練の時に、一緒に訓練をしていただく機会を作る。

法人名	社会福祉法人 姫路社会福祉事業協会
事業所名	小規模多機能ホーム 燦燦

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月1日(8:50~9:05)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	0人	14人

前回の改善計画	ご家族との連絡を図るため連絡ノートを使用しているが、ご家族が見ているかどうか分らず活用できていない。改めて連絡ノートの活用に関してご家族へ働きかけを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	連絡ノートがあってもなくてもご家族との連絡は電話や直接、伝えることが出来ている。連絡ノートに記載していても、ご家族からの返事やサインがないので読んでくださっているか分からない。ご家族から連絡ノートに記載があった時は、事業所からは必ず返事やサインを記入することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	7	0	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	7	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	6	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	7	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良やその他、気づきがあった場合は、その都度連絡ノートに記載しご家族へ伝えている。 ・ご家族に連絡ノートでは伝えきれない事柄の時は対面や電話で報告している。 ・連絡ノートを作成されていない方にもご家族に口頭で伝えるようにしている。 ・変化にすぐに気づけるよう、記録、報告を行いミーティングや連絡簿で情報を共有し支援している。 ・職員会議の時間に共有するようにしている。 ・初回利用開始前は基本情報やフェイスシート、ケアマネからの情報により把握するようにしている。 ・利用間もない時は訪問や通いの時にコミュニケーションを通し、声掛けやかかわり方に配慮している。 ・利用開始からしばらくは記録を詳しく記入し情報を共有している。 ・通いはその方の状態や気持ちに寄り添い、短い時間の利用にし慣れていただく方もいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が連絡ノートを見てくださったのかが分かりにくい。 ・ご家族と話す機会が少ない。 ・勤務の都合でミーティングに参加できない職員もいた。 ・新規利用者に対して職員間で支援内容など事前に話し合い等が不十分なままで利用開始となっている。 ・連絡事項を口頭だけで伝え、連絡ノートに記載していないので、全職員が把握出来ていない事があった。 ・ご家族との関係作りが出来ていない方もいる。 	

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・新規の方がご利用される前にフェイスシートや基本情報を確認し、カンファレンスシートを用いて利用前の支援計画を話し合う。

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月2日(8:50~9:10)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	6人	0人	0人	14人

前回の改善計画	担当以外のプランもすぐに確認が出来るように、ケアプランを一括してつづるファイルを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人別にファイリングし事務所の棚に置き、だれでもすぐに確認できるファイルを作成した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	10	1	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	10	1	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	10	1	0	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	11	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ケアプラン委員会にて本人の状況に応じ、目標の変更や振り返りを話し合っている。・職員会議でケアプラン委員が新規の方や見直しのプランの検討をするので把握は出来ている。・職員会議の時に意見を出し合い次の対応に活かしている。・コミュニケーションを図る中で「～したい」をよく聞くようにしている。・日常の様子やご家族から聞いた事などを参考にして目標を立てている。・意思表示が難しい方は職員同士で話し合いながらご家族の意見を参考にし計画を立てている。・「～したい」を聞いた時に出来そうなことはすぐ実行に移している。・実践したことなどは記録にて情報共有を行っている。・モニタリングにて振り返りが行えている。・過度な介護は行わず出来る事はしていただき、出来ない事も助言しながら少しずつでも行えるよう支援した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・目標が把握出来ていない方もいる。・「～したい」と聞いているが出来ないこともある。・出来るようになったことで満足し次のステップを考えられていなかった。・職員間の価値観の違いから利用者が「～したい」ことへの支援が統一できていない。・認知症などの理由から目標が伝えられず、難しい。・担当利用者の事しかなかなか把握出来ない。・ケアプランの内容がマンネリ化して個々のプランになっていない人がある。	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

・プランを大きく変更する時は（退院後、歩行器から車いすへ変更等）ケアプラン委員会だけでなく、職員全員で検討する。

事-②

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(8:50~9:10)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	10人	0人	0人	14人

前回の改善計画	普段のコミュニケーションやケア提供時に情報を集め、ケア記録に記載・入力し共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミュニケーションの中から得た情報やご家族からの話、訪問時の様子など様々な情報をケース記録や連絡簿、事務所のホワイトボード等に記載し全職員が周知出来るよう心掛けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	6	5	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	7	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	11	2	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	8	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	8	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らしについてはコミュニケーションを通して少しは把握できている。・職員、利用者を含め情報共有や話し合いを行いその方に合った介護が行えている。・体調の変化に気づいた時はすぐに職員間で共有し話し合いを行い変化に応じた支援が行えている。・声にならない声は表情などで察している。・食事や排せつについてカンファレンスシートを活用しケアにあたる事が出来た。・ご本人に合わせた食事形態・食器などを提供し体調を見ながらしっかり覚醒した状態で食事をしていただいている。・その日の体調に合わせ居室で休んでいただくなど気づき、対応することができた。・バイタル値の基準値の把握とその方自身の普段のバイタル値を知る事でいつもの変化にもすぐに気づくことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方は少しは把握出来ているが10個以上は把握出来ていない。・その方の気持ちに寄り添った介護が行えていない時もある。・日々の生活のQOLに関してはまだ出来ることがあったのではないかと思います。・その場に居合わせないと知りえない情報などもあった。・訪問のみの方については以前の暮らしは把握出来ていない。・時間に追われるときがあり必要以上に支援してしまい自立を妨げている時がある。・認知症の方の気持ちや考えが理解できない時はしんどいのか?他に伝えたい事があるのか?などが分からない。	

・声にならない声は表情や仕草などから読み取るよう努力はしているが言葉ほどの理解は難しく結局は想像になってしまう部分もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・新規利用者には積極的にコミュニケーションを図り、情報を得ているが、以前から利用されている方の知らない事や聞いておきたいことをコミュニケーションの中から把握できるようにする。

事-③

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月4日(8:30~9:05)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	3人	0人	14人

前回の改善計画	施設として出来る部分と出来ない部分を整理し、協力が必要な事に関してはご家族に伝え協力をお願いする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご家族にさせていただけること(洗濯や散髪、必要品の購入等)は連絡し対応していただいた。独居やご家族が遠方な方は了承を得て事業所で対応を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	9	2	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	10	1	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	9	3	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	8	3	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">個人ファイルやご本人との会話の中から自宅での過ごし方やご家族との関係性について情報収集を行い理解できている。ご家族が面会に来られたり洗濯物を取りに来られた時に会って話をさせていただけるようにしている。施設での様子をSNSや広報誌などを使い伝える事が出来た。ご利用者が施設や自宅にて必要なものをご利用者からの話や職員目線で伝える事が出来た。ご家族に日頃の様子を伝えたり携わっていただけるとはお願いしている。管理者が窓口となり行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">これまでどのような地域の方と関わってきたのか把握出来ていない。独居の方はどのように過ごされているか把握しきれていない部分もある。民生委員や地域の資源などは詳しく把握しきれていない。事業所のある町内の行事等には参加することができたがそれ以外に住んでおられる方が地域とどのように関係を築いておられるかが分からない。地域資源について把握出来る利用者出来ない利用者がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">独居の方や事業所のある地域以外の方の生活スタイルや人間関係を知るためコミュニケーションの中から情報を得て把握していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月4日(8:30~9:05)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	8人	0人	0人	14人

前回の改善計画
ミーティングを行う場合はカンファレンスシート、ケア記録を活用し記録に残すようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
前年度に比べるとカンファレンスシートを活用し、職員全員で話し合う機会が増えた。カンファレンスシートの様式も変更し、ニーズが分かるようになった。それを踏まえて介護計画書にも活かすことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	6	3	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6	2	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	6	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	7	0	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 健康体操や音楽療法のボランティアさんや散髪などを利用している。
- とくし丸の来所など移動販売車を利用しご自分で選んで買い物ができるようにしている。
- 健康状態の変化に合わせたサービスが提供できている。
- ご本人やご家族の状況に合わせてサービスの調整を柔軟に対応できた。
- 変化に気づいた時はその都度、速やかにミーティングなど行い記録に残し情報共有を行えている。
- 体調等に合わせその時のその方に合った支援が行えている(入浴や清拭、居室で休まれるなど)
- その方が出来ていること、出来なくなっていることに対してカンファレンスシートを使いミーティング、実施、評価を行うことができた。
- カンファレンスシートの様式の見直しを行い、ご利用者、ご家族、職員のニーズも取り入れ、その方に合った支援が出来るように工夫をした。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 独居で体調が良くない方がいたが入院も出来ず居室が満床で泊まる事が出来なかった(訪問で対応をおこなった)
- それぞれの地域とのつながりが把握出来ていない。
- 新しい事を始める時、一部の人しか知らなく始まっている事がある。
- ミーティングやカンファレンスの時、一部の職員ばかり意見を言っている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 今までのカンファレンスシートの活用は事業所内の事が主だったため、訪問や送迎など事業所外のこともあげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月4日(8:30~9:05)

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	0人	2人	14人

前回の改善計画
担当者会議時、必要に応じて現場職員の参加が出来る様に業務を変更し臨機応変に対応を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
事業所にご家族が来られて担当者会議を開く際は介護職員も参加し、普段の様子を伝えたり、今後の支援について意見を言うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	6	3	1	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	7	3	1	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	7	1	2	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	5	2	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・町内の子供神輿の来所
- ・お孫さんなどが面会に来られ、他利用者さんと一緒に遊んでいる。
- ・その人に合った福祉用具を適正に提供することができた。
- ・健康体操の地域の方の参加が去年と比べると多く参加して下さった。
- ・退院前カンファレンスの参加。
- ・町内の清掃活動やふれあい喫茶に参加。
- ・事業所の近くの生き生き100歳体操に燦燦も参加。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・その他サービスの機関、自治体や地域包括センターとの会議には介護職員は参加出来ていない。
- ・地域のふれあい喫茶にもう少し参加できたのではないかな。
- ・コロナやインフルエンザの流行に伴い、訪問を控えてもらう時期もあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・コロナやインフルエンザの感染に注意を払いながら積極的に地域行事に参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月6日(8:30~9:05)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	1人	1人	14人

前回の改善計画
職員会議で地域と協働できることはないかを話し合い、取り組めるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
職員会議では地域のまつりやイベントへの参加の話を行ったが、協働できることなどの話し合いは出来なかった。
地域の生き生き100歳体操に参加し終了後、小規模多機能ホームについて紙芝居を使用して説明したり、事業所で普段行っているレクリエーションを地域の方と一緒にいき、知っていただく機会を作ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5	7	2	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	9	0	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	7	2	0	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	6	6	1	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・職員として色々な意見を言う事ができている。
 ・ご利用者やご家族からの意見も全員で共有し対応できている。
 ・健康体操の時に地域の方も来所され一緒に体操をしている。
 ・地域の生き生き100歳体操に参加し事業所の説明やレクリエーションを一緒に行った。
 ・送迎時や来所時、電話等での連絡でご家族とのかかわりを大切にしている。
 ・ご利用者、ご家族からの意見や要望についてはすぐに対応できている。
 ・推進会議にて地域の方に話を聞いている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・全利用者の地域と協働した取り組みが何にあたるか理解できていない。
 ・町内の避難訓練や消防訓練に参加したいが、コロナ以降行っていないとのことで参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 現在、参加している地域行事以外の行事について地域の方に聞き、もう少し関わる機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月6日(8:30~9:05)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	1人	2人	14人

前回の改善計画	事業所外研修の情報を集め、参加の機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	法人内研修やグループ内研修に参加を行っている。 姫路市等が行っている研修にはなるべく参加するようにしている。 職員の数に関係で参加したいテーマであっても参加出来ない時もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	6	0	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	1	4	14
③	地域連絡会に参加していますか	3	5	2	4	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	5	4	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職場内外の研修やスキルアップのための研修には積極的に参加するようにしている。・ヒヤリハット、事故報告書内容の見直し、リスクマネジメントへの取り組みを強化した。・リスクマネジメントを念頭に置き事故がないように努めた。・事故防止委員会を主として事故防止に努めている。・会場に行けない場合はリモート研修に参加している。・施設内研修は職員会議後に行うため、参加しやすい。参加できなくても後日資料を見たり、伝達研修等で受ける事が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・まだ全職員、施設外研修に参加出来ていない。・勤務時間外の研修は(夕方など)家庭の事情で参加できないことが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・勤務の調整を行いながら順番に研修を受ける事ができるようになる。・所属している委員会のテーマの研修の際はその委員が出席できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月6日(8:30~9:05)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画
伝達や確認作業も利用者の前では行わず事務所で行う。事務所で出来ない場合は周りを確認し利用者の目や耳に触れない場所で行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
申し送りは必ず事務所で行うことが出来た。 伝達はフロアで行うこともあったがご利用者のいない場所で行うことが出来た。 声のトーンが大きくなってしまったのがあったので気を付けるように心がけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	6	1	0	14
②	虐待は行われていない	10	4	0	0	14
③	プライバシーが守られている	6	8	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	7	0	0	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	8	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">居室、風呂場、トイレに入るときはノックをして声を掛けながら入っている。脱衣場ではカーテンやタオルを使用している。個人情報の管理は全て事務所で行っている。身体拘束、虐待のない介護を行えている。伝達、確認作業も利用者さんの目や耳に触れない場所で行う事ができた。定期的に研修を行い自分のケアを振り返る機会を作ることができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">脱衣場が人の出入りのある所にある(入口から見えない奥の場所で更衣してもらっている)個人情報管理を忙しい業務の中でつい怠ってしまうことがあった。見守りをしながらの情報共有時に声のトーンでプライバシーの配慮にかけてしまうことがある。スピーチロックを言ってしまうことがある。「ちょっと待って」と悪気がなくてもつい言ってしまう事がある。排泄の有無を他利用者のいる前で報告してしまったことがある。成年後見制度をきちんと理解できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・脱衣場の入口から見える場所で更衣する際は衝立を置き、フロアから完全に見えないようにする。
- ・成年後見人制度についての研修を行い理解できるような機会を設ける。

事-⑨